

第7回南高教養アップ講座

講師 九州保健福祉大学生命医科学部生命医科学科 芝原 一樹 助教

演題 「臨床検査技師・細胞検査士とは」

【要旨】 生命医科学部生命医科学科では、九州の4年制大学では初めて「細胞検査士」養成カリキュラムを持つ学科として開設されました。「細胞検査士」は、「臨床検査技師」の上位資格であり、がん検診の最前線で活躍する医療専門職です。本講義では、疾患の診断、治療に欠かせない様々な検査を行う臨床検査技師や細胞検査士についてお話します。

【生徒の感想】

- 臨床検査技師、細胞検査士のことを詳しく知らなかったけど、今回のお話を聞いてとても興味が湧きました。私は生物についてもとから興味が有り、将来も生物に関わる仕事に就けたらいいなと思っているので、これからしっかり勉強して少しでも夢に近づきたいです。普段何気なく見ているドラマにも自分の興味の湧くものがたくさん詰まっていることが分かったので、普段から目を凝らして自分の本当にしたいことを探していきたいです。ありがとうございました。
- 私は将来医療系の仕事がしたいとっていて、今回この講座を受けました。医者や看護師以外の仕事内容はあまり知らなかったのととても参考になりました。いろいろな仕事内容には、血液を調べたり、エコーをとったりとありましたが、解剖や臓器を調べるのにも興味をもちました。血や臓器に慣れるかは分かりませんが、今からいろいろな講座や体験を通してもっと知識を増やし、自分の進路についてよく考えたいと思います。
- 私は現時点での進路希望は看護師ですが、他の医療系の職業についても知りたいと思ったので、いい機会だと思い今回の教養アップ講座を受けました。今回の講座では、臨床検査技師、細胞検査士の仕事を詳しく、分かりやすくお話して下さってとても興味をもちました。この仕事のドラマは私も見ていたのですが、今回のお話でこの仕事はとてがかっこいいなと思うようになりました。他のこともいろいろ調べてみて、進路選択の一つにしたいと思います。
- 私は中学生の頃から医療系にとっても興味があって、ずっとその方向に進みたいと思っていました。今回教養アップ講座に参加して、自分にとってとてもためになることが多かったです。私は病理・細胞検査に興味があって、人体の細胞や臓器の異変を見つける仕事や解剖に携わる仕事に就きたいと考えているので、そのためにこれから自分の将来を見据えてたくさんのことを調べていきたいです。
- 私は医療関係の仕事に就きたいとっているけれど、まだどのような仕事をしたいかはっきり決まっていないので、このような仕事があることを知ることができてとても良かったです。元々細胞にも興味があったため、とても興味深い内容でした。将来の夢として臨床検査技師も視野に入りたいなと思いました。もっと詳しく調べてみたいです。
- 以前から興味がある職業だったので、今日この講義を聞いて良かったです。臨床検査技師や細胞検査士についてネットなどで調べることがあったけど、あまりよく分から

ないことが多かったので今日の講義に参加しました。おかげで、この職業についてよく知ることができ、自分の中で非常にいい経験となりました。将来就く職業の一つの選択肢として視野に入れつつ、勉強もがんばっていきたいです。

- 臨床検査技師についてあまり知識がなかったのですが、今日この講義を受けて、自分が知らないような仕事の内容について詳しく知ることができたのでとても良い経験になりました。また、スライド中の図表もとても上手で見やすかったです。スライドの中で「はたらく細胞」「アンナチュラル」など医療に関するドラマや漫画などが出てきましたが、自分は全然そういうのを見ていないので、過去の作品を見たり読んだりして、少しでも医療関係のものに目を通してみようと思いました。将来は、臨床検査技師の大学に行きたいので今回の経験をモチベーションにしてこれから頑張っていこうと思います。
- 私は薬学や医学系の仕事に興味があったのでたくさんお話が聞けてよかったです。臨床検査技師でも細胞を調べたり、解剖をしたりたくさん種類があることに驚きました。また、テレビでしか聞いたことのない iPS 細胞を実際に見ることができていい経験になりました。この教養アップ講座を受けてさらにこの仕事に対して興味をもったとともに、もっと調べてみたいと思いました。今日はお忙しい中ありがとうございました。
- 私は将来臨床検査技師になりたいと思っています。初めは三者面談のときに担任の先生から紹介してもらって、そのときは何も思わなかったけど、少し調べてみるととても興味が湧いてきました。芝原先生の講義はとても面白くてあつという間でした。よりなりたいと思えました。今まで受けた教養アップ講座の中で、一番自分の為になったいい講座でした。夢がかなうように頑張ります。今日はありがとうございました。
- 自分も MRI やレントゲンで検査技師の人のお世話になったことがあり、そのような仕事があることは知っていましたが、あれほどたくさん仕事内容があることには驚きました。医師や看護師など患者さんに直接接する医療関係者の人たちを水面下で支えているすごい職業だなと思いました。
- 今まで検査技師と聞くと、細胞や血液の検査だけをするものだと思っていましたが、患者さんと直接接して検査をしたり、法医学に関わり解剖したりするのだと初めて知りました。将来的に法医学関係の仕事に就きたいと思っているのですが、医者になるしか方法がないのでは成績を考えたとき不安でしたが、新しい選択肢が増えたので良かったです。また、検査技師の資格を持つことで細胞検査士など他の仕事の資格もとることが在学中でもできるので、知識が豊富になり、いろいろな検査に関われることはいいなと思いました。また、先生も面白おかしく講義をしてくださったので、大学に入った後の不安を取り除くことができました。将来のためにもこれからの受験勉強を頑張っていこうと思いました。
- 細胞検査士の資格を持った人の話を聞いたのは初めてだったので新鮮でした。自分が学びたいことについての話で楽しく聞くことができました。この講義を自分にいかしていきたいと思います。がんで亡くなる人を一人でも少なくできるように検査技師として活躍したいです。

○私は今まで理学療法士になりたいと思っていたけれど、臨床検査技師や細胞検査士にも興味が湧きました。今まで、検査技師などの職業は人と接することは少ないと思っていたけれど、意外と人と接することもあるのだと知りました。がん細胞についてずっと昔から興味があったので、「がん細胞」という言葉を聞いたとき驚きました。考えてみれば、がん細胞について研究したいと思っていたけれど、正直どこで研究しているのか知らなかったので、今回の講義を受けて本当に良かったなと思いました。